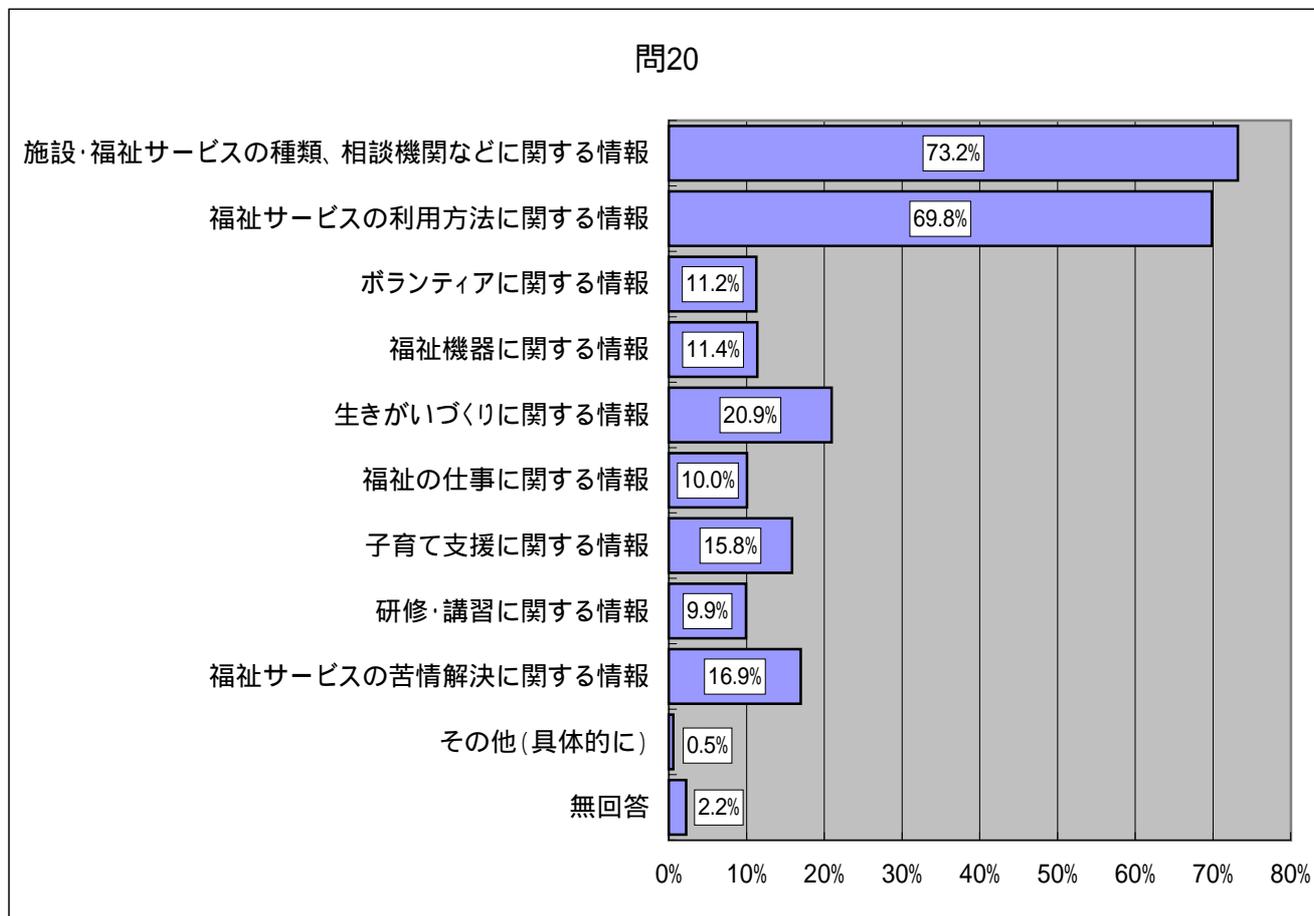


福祉に関する情報についてお尋ねします

問20 福祉についてどのような情報が必要ですか（3つ以内）

（有効回答者数：4,440人）

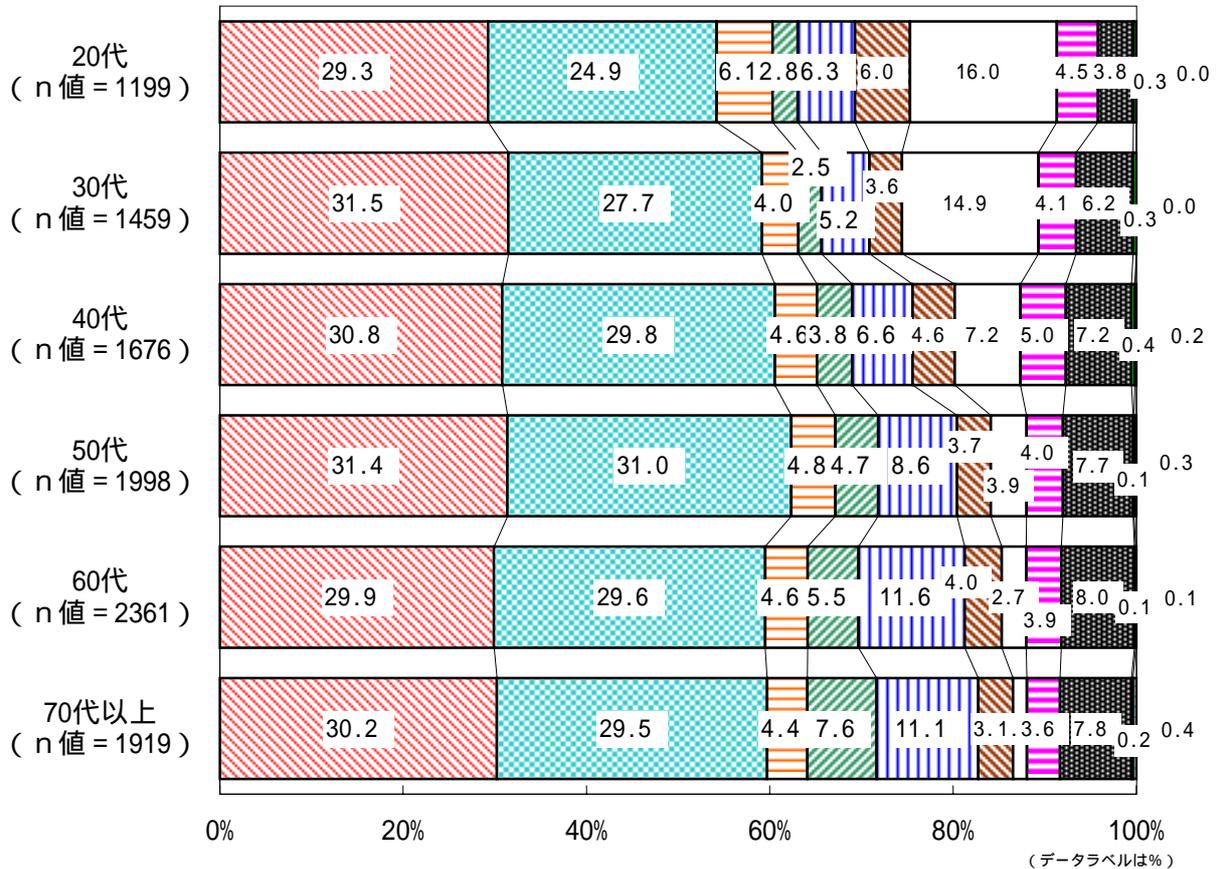


必要な福祉情報は「施設・福祉サービスの種類、相談機関などに関する情報」が73.2%と最も高く、次いで「福祉サービスの利用方法に関する情報」（69.8%）、「生きがいつくりに関する情報」（20.9%）の順となっています。

また、「福祉サービスの苦情解決に関する情報」（16.9%）、「子育て支援に関する情報」（15.8%）と支持されているのは、措置から利用制度への福祉サービスの仕組みの変化や女性の社会進出、育児不安の増加といった世相を反映しているものと思われます。

〔年齢階層別〕（有効回答数：10,612件）

年齢：問20：福祉についてどのような情報が必要ですか

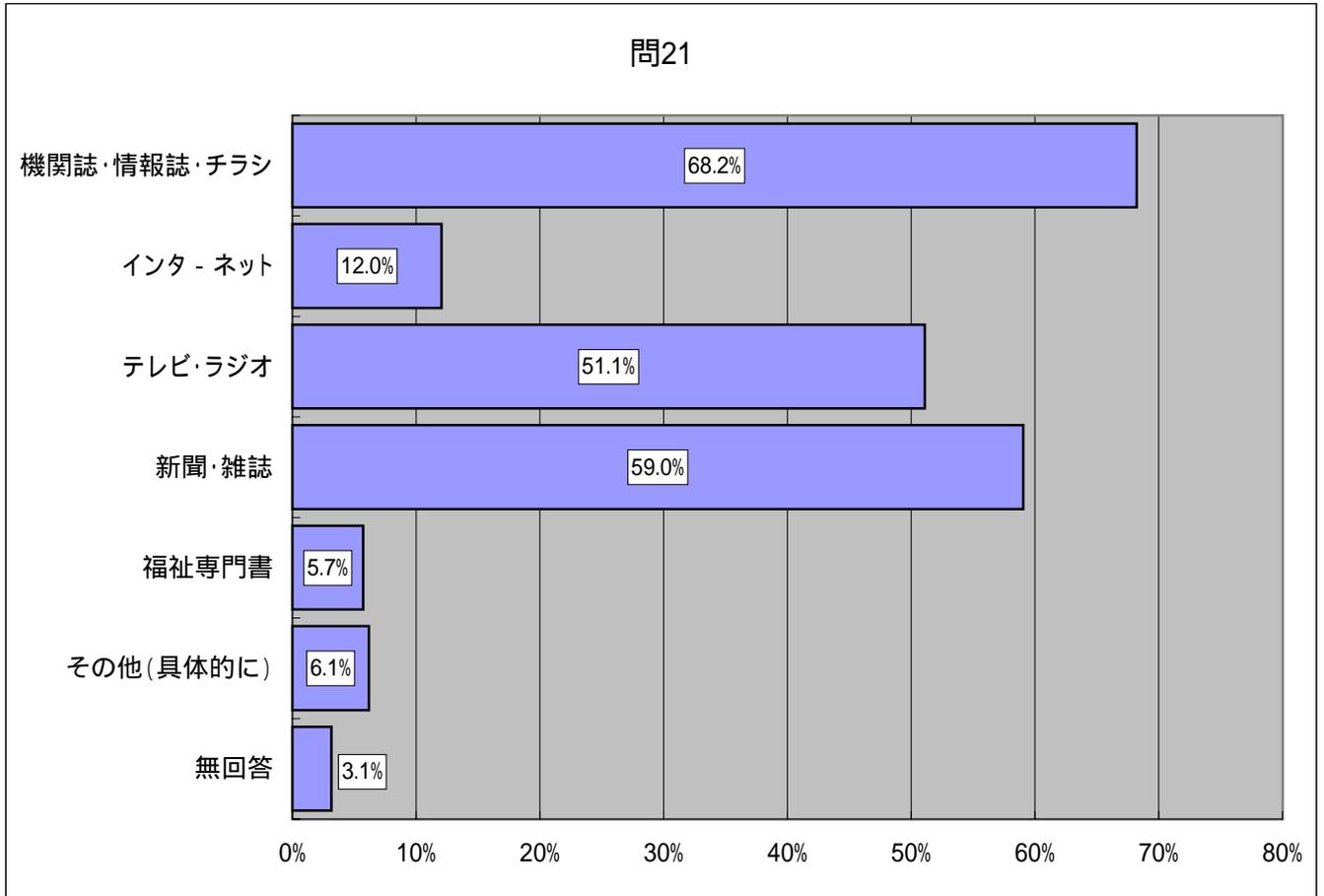


- 施設・福祉サ - ビスの種類、相談機関などに関する情報
- 福祉サ - ビスの利用方法に関する情報
- ボランティアに関する情報
- 福祉機器に関する情報
- 生きがいづくりに関する情報
- 福祉の仕事に関する情報
- 子育て支援に関する情報
- 研修・講習に関する情報
- 福祉サ - ビスの苦情解決に関する情報
- その他（具体的に）
- 無効

年齢階層別にみても、年齢階層が上がるにつれ「生きがいづくりに関する情報」「福祉機器に関する情報」の割合が高くなっている反面、「子育て支援に関する情報」の割合は20代から30代の子育て層で高くなっています。
このことから、加齢に伴うライフステージの変化が伺えます。

問2 1 福祉に関する情報をどのような方法で入手しておられますか（3つ以内）

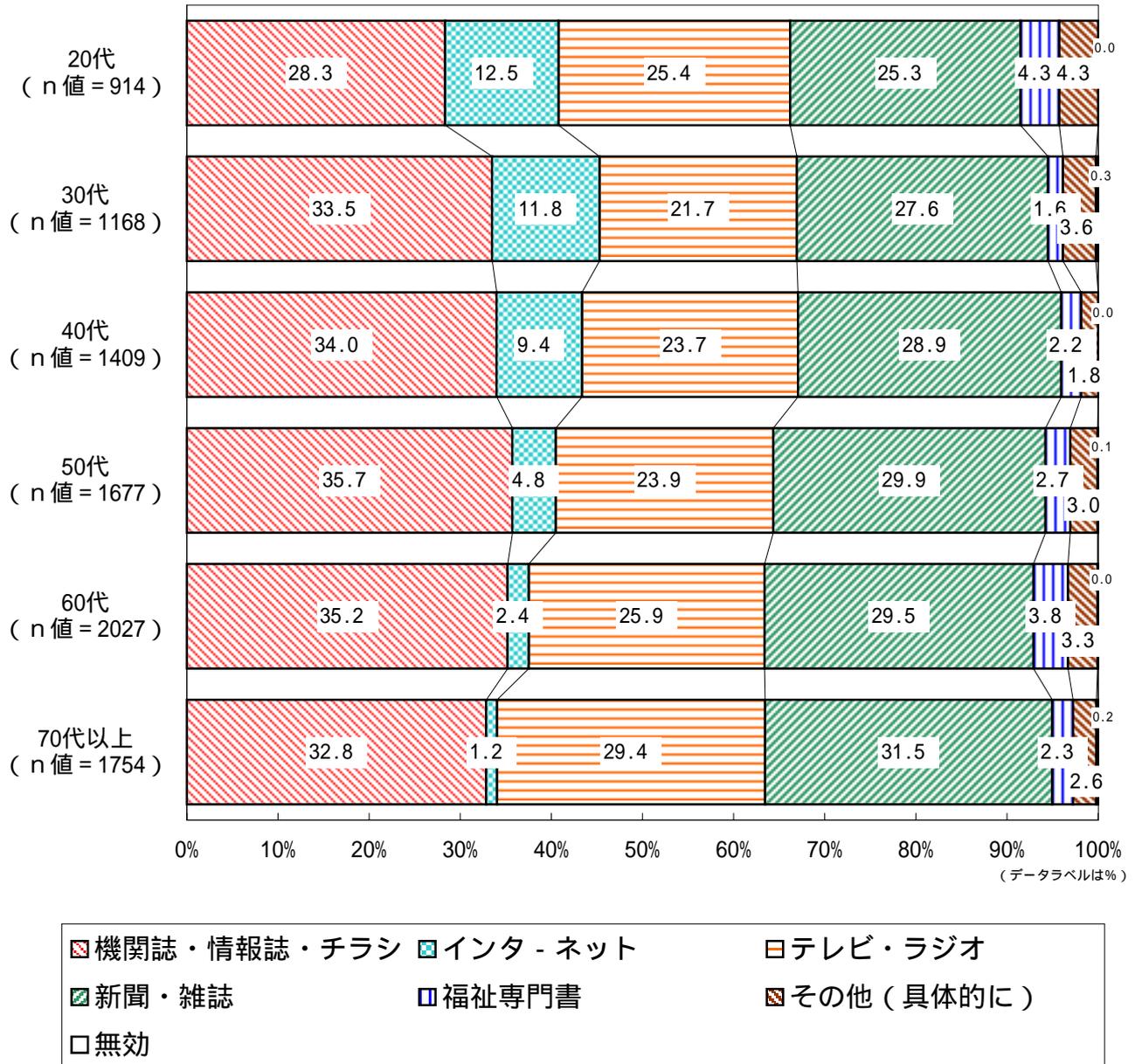
（有効回答者数：4,440人）



福祉情報の入手方法は「機関紙・情報誌・チラシ」が68.2%と最も高く、以下「新聞・雑誌」（59.0%）、「テレビ・ラジオ」（51.1%）などの順となっています。
このことから、マスメディアから情報を得ている人が多くいることが伺えます。

〔年齢階層別〕（有効回答数：8,949件）

年齢：問 2 1：福祉に関する情報をどのような方法で入手しておられますか



年齢階層別にみても、年齢階層が上がるにつれ「機関誌・情報誌・チラシ」「テレビ・ラジオ」「新聞・雑誌」の割合が高くなっている反面、「インターネット」の割合は極端に低くなっています。